

和ん話んタイムズ

No. 1 (創刊号)

2008.2.28

NPO 法人

ここ掘れ和ん話ん探検隊

2月27日、ようやく「NPO 法人ここ掘れ和ん話ん探検隊」が認証されました。これから、NPO 法人としての「法人登記」の手続きがあり、登記が終了してはじめてNPO がスタートすることになりますが、第一関門はクリアできました。

この「タイムズ」も、認証が遅れていたために、『まだ認証が出ませんが』という文章で原稿を作っ
て発行するつもりで準備していたのですが、認証されましたので少し組みなおしてお届けします。とり
あえずの発行ということになり、次回からは「タイムズ」らしい装いで発行できるよう努力します。

お届けの経費をできるだけ抑えるために、メール・FAX を活用させていただきます。アドレスやFAX 番号を
事務所に伝えていない方、早めにお知らせください。 時々メールチェックもよろしく！
パソコンの方、【和ん話んフォルダ】でも作ってチェックしてもらえると幸せです。

● 十三峠交流会

今まで、県の置賜総合支庁が事務局を担ってましたが、4月から「和ん話ん」が担当することになったもので、2月20日、1回目の役員会がありました。

十三峠にかかわるイベントやシンポジウム、パンフ・ポスター制作などをやることになりそうです。200 万円規模の予算になる予定で、4月、総会が開かれて本格的なスタートとなります。なお、交流会の副会長に齋藤弥輔、事務局長に遠藤芳昭、他に事務局員を担うことになりました。

● 緑環境税を活用した活動の公募

やまがた緑環境税を活用した活動に県が補助する事業に「和ん話ん」からも応募しました。

森林・自然環境学習、環境の保全活動、森づくりなどに全額（100 万まで）補助するもので、今回「和ん話ん」は【県境を越え流域全体で森林を守る】という事業を提案しました。

日本でも有数の美しい川、荒川の保全・荒川流域の環境の保全、川と森の関わりなどを「流域」という視点から関心を高めようとするものです。

1年目はシンポジウムを開いて、「交流ネットワーク」の設立、その後、流域間交流や植林・ゴミ拾いなども考え、さらには新しい産業づくりへ繋げることを考えるものです。

多くの応募があったようです。3月25日審査が行われる予定です。

● 大宮ふるさと塾

「和ん話ん」が事務局を担う地域づくりのための「大宮ふるさと塾」、19年度の3回目は2月23日「そば打ち体験」でした。地元で種を蒔き、収穫し、地域のそば打ち名人？が指導し、参加者がそば粉をこねて、切って、茹でて、みんなで試食するという会でした。その後、塾の1年間の振り返りもしました。地域のみなさんを含めて60人の参加でした。「和ん話ん」からは6人が参加しました。

● 横川ダム水源地域ビジョン 検討会

ダム水源地域の保全、活性化のために組織されて活動してきた検討会で、「和ん話ん」も構成員になってきました。2月19日5回目の検討会が開かれ、ビジョンの素案が検討されました。

地域づくりの牽引をどこが担うのか、既存の活動との連携など、いくつかの課題が明らかになりました。考え方は「和ん話ん」とも合致していますし、検討会の中でも「和ん話ん」が大きくクローズアップされていました。注目していく必要がありそうです。

● 健康の森「横根」の指定管理者

今まで、町の「白い森林」が管理者として指定されていましたが、町は、一般から公募をしました。「和ん話ん」も検討した結果、応募することとして締め切り時間ギリギリまでかかって書類を作り、応募しました。

結果は、すでに明らかになっていますが、「和ん話ん」と「白い森」が応募し、町の選定委員会では「白い森」が選定されました。110点満点で、71.0と67.4の3.6点の差でした。

提案された12月議会でもいろいろ意見が出されましたが、提案どおり決定されました。

選定委員会の内容について、情報公開請求をして明らかになりましたので、もし、お知りになりたい方は事務所に連絡ください。

● 「山菜の学校」準備スタート

過去5回、「和ん話ん」のメインともなってきましたが、また、準備をはじめめる時期となりました。

2月26日、関係者で打合せ会を開きました。具体的な内容などは改めてお知らせします。

● 地産地消推進セミナー

3月4日(火) 10:00~15:00

総合センター 集会室

- ・講演 『おぐに食』の魅力発見!!
- ・地域の「食」試食会

申込締め切りが28日のため参考までに。

事務所のメール・TEL・FAX

kokohorewanwan@opal.plala.or.jp

☎・FAX 050-7507-5955 (IP電話)

携帯・PCへの登録をよろしく!!

● まちづくりワークショップ 「町民発表会」

町の課題の整理や進むべき方向性を明らかにするために30人のメンバーが議論してきたことや提案を町民に聴いてもらう発表会が開かれます。

2月29日(金) 午後6時~

おぐに開発総合センター

● 山形を元気にするシンポジウム

NPO まちネットの主催によるシンポです。

3月1日(土) 山形・霞城セントラル

吉田 岳さんの特別講演や小国町からは十三峠に関わる活動の報告を齋藤理事長が行います。

懇親会も予定されており「和ん話ん」からも6人参加します。



● 事務所の略図です。

不在にならないように心がける予定ですが、都合で不在になることがあります。留守電・FAX・メールなどを利用してご連絡ください。

また、留守のときでも事務所が使用できるように何らかの方策も考えます。

できるだけ、事務所に足を運んでください。

